

大腸がんリスク検査 Cologic™

新しい血液検査あなたの健康管理を

簡単な血液検査で知ることができます。

あなたの大腸がんリスクを知つて、
検診プランを考えてみませんか？



[参考文献]

- 1) Ritchie et al., Int J Cancer 2013, 132:355
- 2) Ritchie et al., BML Medicine 2010, 8:13
- 3) Ritchie et al., BMC Gastroenterol. 2010, 10:140
- 4) Ritchie et al., J Exp Clin Cancer Res. 2011, 30:59

Cologic の ポイント

- ★新しく発見された血中成分を測定して
大腸がんのリスクを調べます。
- ★Cologic は通常の人間ドックや
健康診断などの血液検査と
同様に採血するだけです。
- ★採血前の食事や内服薬、
サプリメントの制限は不要です。
- ★大腸がんのリスクを知ることによって、
より有効な検診プランを
考えることができます。



医療機関名



Cologic™ は、カナダ及び他の国々で登録されたLifeLabs LPの商標であり、
BMLがライセンスにもとづいて使用しています。

採血ができる大腸がんのリスク検査

Cologic

Cologicは
どのような
検査ですか?

Cologic検査は

血中の GTA-446 という新しく発見された
長鎖脂肪酸の濃度を測定しています。

GTA-446濃度が低くなると大腸がんに罹患している
頻度が高くなるという研究が報告されています¹⁾。
GTA-446を測定し、がんを持つ人が多い集団に属するか、
少ない集団に属するかを分ける検査です。

Cologicができること

一般集団



↓
Cologic

多い集団(高リスク群)



少ない集団(低リスク群)



Cologicは大腸がんを持つ人が多い集団と少ない集団に
分けることができます。

Cologicの特長は何ですか?

Cologicは受診者を高リスク群と低リスク群に分ける検査です。このように分けることによって受診者の大腸がんの予防や早期発見に対する意識を高めることを目的としている検査です。

このため、便潜血検査や大腸内視鏡検査などのように大腸がんを見つけるために行う検査とは異なります。

Cologicの結果をもとに、今後、便潜血検査や内視鏡検査をどのような組み合わせでどのような頻度で行うかなど、検診のスケジュールなどを決める上で参考にしていただくことができます。

また、この検査は他の血液検査を行うときに一緒に採血することができ、ご自分で便からサンプルを採取したりする必要はありません。



Cologicはカナダで開発された検査ですが、日本国内の大学とも共同研究を行っており、大腸がんに罹患している日本人でも測定している物質の結果がカナダ人と同じ傾向にあることが確認されています^{2,3)}。

Cologicで測定している物質は、大腸がんの発生に対する体の変化や抵抗力を表しているものではないかと考えられています。

このため、この物質が少なくなると、大腸がん発生に対する抵抗が低くなり、大腸がんになりやすい体質を表していると考えられています⁴⁾。

Cologicによって
どのようなことがわかりますか?

高リスクの場合

通常より大腸がんの罹患リスクが高い集団に属しているという結果になりますが、今、がんであるのか否かを診断するものではありません。高リスク群の集団に属していることを意識して、疫学研究から明らかになっているがん予防につながる生活習慣や食事を選択するきっかけにもなります。



高リスクと判定された場合は、**担当医師**と
よくご相談の上、今後の健康管理について
検討されることをお勧めします。

低リスクの場合

今、がんがないと診断するものではありません。



低リスクと判定された場合は、一生涯のリ
スクを予想するものではないため、**定期
的な検診**を受けていただき、健康管理に
ついて検討されることをお勧めします。

(注) Cologicは大腸がんのリスクを判定する未保険検査です。大腸がんのスクリーニングをCologicの結果のみで判定する目的で行う検査ではなく、医師のアドバイスを置き換えるものではありません。

検査の費用について

この検査は保険適用されません。
検査の費用については受診される医療機関へお問い合わせください。